

●漢冶萍公司救濟方針 六月五日歸京した小野銀行局長の南支視察の目的は種々あつたが重なるものは漢冶萍救濟調査にあつて、なほ小野局長に同伴した製鐵所の齋藤調査課長、正金の奥田借款課長、青木大藏事務官等は調査書類作成の爲め殘留して居る、是等の調査書類完成の上漢冶萍救濟案を樹て政府は相當資金上の援助を爲す方針だとの事である。

元來漢冶萍は大正三年大藏省預金部より三千萬圓の資金を融通され之が償還の手段として我八幡鐵製所へ鐵鑛及銑鐵を供給して居たのである、戰時好況當時鐵價の暴騰せる大正八九年頃は非常の利益を得、大正八年に一回一割の配當を實行したが其後は無配當を續け株價も五十弗拂込が十八弗迄暴落して居る有様である、好況當時幾分にも預金部へ返済する事無しに我大島博士の設計になる最新式四百噸鑛鑪建設に着手したが材料蒐集難に陥り大正八年三月の運轉開始豫定が大正十一年迄遅延した爲め其後全く窮境に陥り改良急設費に缺乏した、之が爲め昨年二月總支配人の夏借復が來朝して政府、日銀、正金等へ資金の援助方を陳情する處あり、其要求金額は五百萬圓で有つたが政府は先づ百六十萬圓を正金を通じて立替へ應急費に充てしめた丈で今回の視察となつた譯である、該鑛山は初め鑛量一億噸と稱せられたが一昨年來其鑛量は三千萬噸位に過ぎないと云ふ事が明かにせられた、其内六百萬噸位は採掘済となつて居るから今後毎年六十萬噸宛三十年間の採掘に依つて掘り盡されるのである、剩へ鑛質も漸次低下する嫌あるも既に毎年我八幡製鐵所へ銑鐵年額十萬噸四十一圓見當て鐵鑛石年額三十五萬噸一噸二圓六十錢乃至四圓て供給を實行して居るのであつて鐵價昂騰時代我製鐵所をして國庫へ數千萬圓の益金を納入せしめたのは一に其供給する鐵鑛石が安價であつたが爲である、又此會社は日本政府との契約に依つて日本以外より資金を仰ぎ得無い關係も有り其他他家洛象鼻山等の有望なる鐵山の購買權利を有して居るので政府は德義上から云つても援助する必要有り更に講究して資金援助を實行する事となつたのであると。

因に政府は該鐵山救濟と別個の問題として八幡製鐵所の鑛石不足補填の爲め去四月中日實業を通じて同じく揚子江沿岸の桃沖鑛山に三百二十五萬圓を融通し年額三十萬噸の鑛石を買入るゝ事となつたが漢冶萍救濟と相俟つて鐵鑛石自給政策の確立を見る譯だ。

●鐵鋼の新誘除法 鐵及び鋼の銹除け法として、近頃カドミウムを、○・○○○一乃至○・○○一吋の厚に電鍍金する新法が發達した、此新法を施した後に、右の金屬板を華氏三百乃至四百度の溫度にて二時間乃至三時間焼くと、カドミウムは鐵板の面に於て一種の合金をなしこの結果として外部の腐蝕に對して大なる抵抗力を有するに至るのであるといふことだ。

●輸入鐵取扱に就て造船業者陳情 造船懇話會にては去月二十三日午後五時より帝國海事協會に於て臨時相談會を開き出席造船所は三菱(濱田、永原、伊東)浦賀(今岡)橫濱工作所(山田)川崎(岡田)大阪鐵工(永田)函館(川田)石川島(内田)神戸製鋼(伊東)淺野(鈴木)橫濱(東條)の十造船所の外遞信省の提船舶課長、井上技師も來席されたが席上當日の主題である造船材料の鐵其他の輸入税免除に關する法律上の手續を簡便に取扱ふべく大藏遞信の兩省に陳情する事を決議した、輸入税免除は一昨年造船獎勵金期間満了と共に實施する事となつたが手續上種々複雑なる事項あり殊に昨年如く造船所が他の諸機械其他の製造に従事して居る以上一旦免除された鐵材を造船用と他の機械用との兩様に區別せねばならぬので是等は各造船所取扱上苦心して居るから適當に按配を要する、尙當日は曩に關西の造船所が第二火會を組織して造船

所のプールを組織し關東の同業者と相呼應して實行すべく是等に就ても協議する處あつたが其要旨は

- 一、無益の競争を避くる事
- 二、入渠料の統一
- 三、低利資金の件
- 四、動力に關する件
- 五、外國船舶購入防止に關する件
- 六、貯藏材料の融通

右五項である、是等は造船所としては何れも賛成する處であるが實行方法に困難の點あるから更に會合協議する事とした。

### ●獨逸鐵材受渡

最近當市入電によると、ルール地方の製鐵業者中、製品を佛國官憲に押收されて苦境に陥つてゐるものもあるが、最近これが對策として製品をすべて工場において引渡すこととし、然る上で相手方たる買手を以て、ルールより搬出することとし、今尙新規注文を引受けてゐる、この場合代金は引渡と同時に支拂ふことになつてゐるが、總じて價格が割安であるから、英國、和蘭、米國等の商人は、現にこの方法により在庫品を買付けてゐると。

### ●鑄物珞瑯の製造

近代工業の産物として取扱が便利で價格が低廉だといふ二つの理由から陶磁器に代つて非常に需要の激増して來たのは珞瑯鐵器で今では外國品に何等遜色のない精巧な製品を作り出すに至り印度、支那、南洋方面への輸出品中相當の地位を占め大正十一年度の如きは一千萬圓を超過してゐる。

しかしながら珞瑯鐵器といへば從來は薄物（生地に薄き鐵板を用いたもの）に限られ隨分立派な技術的技巧を加へられてゐるが獨り鑄物を生地とする珞瑯は我國では絶對に不可能とせられてゐたので各染料會社其他一般に酸類を取扱ふ所で

は外國品を使用するの外はなかつた。

これが不備を痛嘆してゐた大阪市立工業試験所では同所内田技師が主任となり昨年來研究に没頭してゐたが遂にこのほど立派な鑄物珞瑯の製作に成功し近日同所より一般に發表がある筈である右について片山第二部長は語る。

これまで民間の一二研究家の手で試みられたことがありますが全然不成功に終つてゐます、鑄鐵はそのまゝには如何にしても珞瑯のかけられるものではありません、當所内田氏研究の結果は先づ最初に鑄物の表面掃除を行ひ脱炭を十分行つてから適當に加熱し藥品と鑄鐵とが直接作用する暇のないまゝでに速かに藥品をかけるのであつて誠に珞瑯鐵器の革命であると思ひます。

因に同珞瑯は用途は極めて廣く工業會社は勿論のこと一般家庭にあつても灰皿文鎮などにはドツシリと重味があつて恰好のものであると。

### ●八幡製鐵値下

曩に契約された海外鐵材が目下輸入されつゝあるのと、需要の一般とて内地市況は、依然不振を極め而かも八幡製鐵所品の價格が市價以上にあるため、製鐵所品は賣行頗る不振の状態で、在荷は漸増する一方である所へ最近白義耳品が低落し輸入引合ふ様になり八幡製品は益々脅威を感ずるに至つた結果八幡製鐵所では五月廿四日左の如く鋼鐵材の値下げを斷行した。

	新値	舊値		新値	舊値
鋼板標準物	一一〇	一三〇	薄鐵廿四番	二〇〇	二二〇
縞鋼板	一四〇	一六〇	丸鋼〔角鐵〕 〔平板〕	一一〇	一四〇
山型	一二六	一三五	溝及工型	一四〇	一五五

今回の値上げによるも尙多少市價よりも上値にあるため市況には左程影響はない模様で殊に製鐵所の在荷漸増し其處分策としての價格引下程度が問題とされてゐた折柄とて、此程度の引下げは却つて一般に對して安心を與へるだらうと見られてゐる。

●獨米鐵物相場 本年一月以前の獨逸ルール鐵材輸出

既約品は六月一日迄に佛國政府に輸出特許を申請すべき旨發表したが右は更に同月三十日迄に延期した、しかし目下白耳義鐵道郵便従業員の同盟罷業並に漢堡港の船荷人夫罷業のため假令既約値段の輸出税六分を支拂ひ輸出し得たりとするも右様の事情にて輸送滯滞を來すを以て申請するもの皆無の狀態である、従つて獨逸の鐵物市場は英米品に比し低率であるに拘らず全く市場は沈靜して居り米國は國內の需要増加し殊に鐵道港灣其他の新規注文殺到して居るから棒型物、薄板等は益々騰貴し本年十、十一月以前の積出契約は依然拒絕して居る、米國に對する日本よりの注文は五月末に於て一萬五千噸、英國には八千噸を英米兩國共我國よりの新注文は何れも手控へて居る、右は單に値段の關係ばかりでなく日本内地の市場が需要期に入つて居るにも拘らず市況不活潑の爲めであると、獨米兩國の最近市場は左の如くである。

獨逸品

米國品

棒型物	一三〇(一噸)	一七八
板十六分の三	一二六	二四一
十三枚もの	—	二三五
鐵力板(百封度)	—	一五・六〇
針(八番)	二四五	二四七
釘(〇三五)	一三・七〇	一六・二五

●米國鋼鐵引下

米國に於ける製鐵所の作業は今後數週間現在の率を維持する見込であるが、最近ユーエス以外の獨立製鋼會社は、鋼鐵類を一噸につき二弗方引下げてユーエスの賣値と同値にした、こは、昨今註文主は前註文の受渡を了しても、折返して新規の商談を寄せぬので、茲に協定して價格の引下げを行つた譯であるが、近來同國に於ては新規の建築を見合はせんとする模様であり、更に油田掘鑿減少の事實は大に鋼鐵市價に影響を與へてゐる、尙本邦筋は最近六十噸の軌條を買附けたが引續き商談を寄せる模様は見えぬと。

●米國鐵鋼市況

六月六日在紐約西商務官來電

銑鐵は製鐵所の手持註文豊富消費も依然多大なれども先物下落勝にて市場沈靜、南部物一弗乃至一弗半方下落。鋼は價格の先行傍觀にて需要一時減退せしが稍見直せり、建築方面季節關係勞銀高にて需要不振四月中輸出十七萬七千噸、前月より一萬三千噸増加、ルールの影響と云はる。銅は倫敦市場の影響にて引續き沈靜なりしが數日前の最低より稍見直し十五仙を唱ふ、輸出不振。

●英國鐵鋼市況

五月廿九日在倫敦松山商務官來電

石炭は一時註文杜絶の状態にありしも最近引合弗々市價引締アドミラル・チャー一等四十五志に達せり先行幾分軟調。銅は米國の需要緩和對露通牒及ルール問題の行惱にて引續軟調市價下押、標準銅六十六磅十七志六片電銅七十六磅十志。

銑鐵は取引閑散なるも市價持合クリブランド三號百二十四志先安氣配にて買氣付かず鋼鐵類は歐大陸方面の需要相當な

るも安値待の状態にて取引活氣なしシツププレート十磅十志。

錫力は最低販賣價格の引下を決定せる爲註文相當南米佛東洋方面の輸出盛況二十三志六片を唱ふ、ブラック・シート沈靜新規註文杜絶するも工場は先物賣越にて多忙市價幾分下押日本向百七封度もの二十磅五志。

亞鉛板は需要停滯の爲市況軟調日本向六十七板物二十六磅十志先物弱氣。

### ●貯藏錫の賣出並錫市況

四月十九日在新嘉坡浮田總領事報告

最近錫價の挽回著しき爲豫て當地錫關係筋の貯藏せる錫を處分することとなり、四月一日より實施せり、右は毎月初に貯藏高の五分を向ふ二十ヶ月中に任意處分を完了せんとするにあり、錫貯藏量一七、六〇〇噸 其内譯蘭領東印度政府バンカ錫塊二、〇〇〇噸、バンカ鑛石二、〇〇〇噸、馬來聯邦州政府殖民地錫塊一〇、〇〇〇噸、ピリトン會社殖民地錫塊一、〇〇〇噸、ストリート貿易會社殖民地鑛石二、六〇〇噸なり、當地錫賣出價格は二二〇乃至二五〇磅の見込なり。

倫敦相場

四月十六日

二一六磅五志

四月十七日

同

新嘉坡相場

一〇九弗七五仙

一〇八弗八七仙半

### ●白耳義鐵相場

白耳義の鐵材は一時内地着百四五十

圓見當まで暴騰したが、其後相場漸落歩調を辿り、目下内地着百十五圓見當に落込み目先尙續落しさうである、豫て白耳義品を相場の標準としてゐる内地市場は、これがために著しく軟化し、各手持筋は前途に尠からぬ不安を感じてゐるが、本國よりの情報によるとルール問題勃發以來積出の困難となつてゐた同地産鐵材が、其後獨佛兩政府の協定により、ル

ルの工場が二月二十日以前に契約した既約品に對し、賣價の六分三厘の輸出税を課して積出し得ることになつたため、久しく賣控への態度を取つてゐた白耳義の製鐵會社が、製品を賣急ぐやうになつた、一方ルール問題勃發以來鐵材を思惑してゐた本國商人が相場に拘らず投出するやうになつたためである。

### ●大冶鐵山近況

宇林報湖北省黃石港通信に據るに黃石港は大冶を距る約五十支里の處に位し近年大冶の鐵鑛と相俟つて諸種の企業發達し上海漢口間に於ける最重要の地點となれり、然るに最近に至り財界の不況と共に漸く衰微の兆現はれ前途に多大の希望なきが如し、其故如何と言ふに始め漢冶萍煤鐵公司が勃然として發展せる際は鑛鐵の工人のみにも數千人に上り、煉る所の銑鐵は之を支那内地は勿論日本並に諸外國に輸出して非常の活氣を呈せり、而して新市街も建設せられ廣濶なる街路の兩側には皆並木を植ゑ河岸には堅固なる築堤を施し醫療の設備も亦行届き一般の情形恰も佛國の都市を見るが如かりき。

然るに昨年以來工廠の收入思はしからず地方經費の支出は太だ鉅額に上り收支償はずして漸次事業を縮少するの己む無きに至り職工も以前に比し大に減じ生産率も前年の半に満たざる有様となれり、而して各商店の倒閉するもの相次ぎ秋風落葉の感あるのみならず前週に至り同盟罷工あり過日圓滿に解決せるとの事なれど各礦床とも目下殆んど事業停止の状態にして之が爲め直接の打撃を受くるは職工側に在り工人等が會社の不況期を擇びて着手せしは其の時機を得ざりしと言はざる可らず。